

奈良西

26

ロータリークラブ

便り

奈良西ロータリークラブ会長

大濱 正徳さん(79)

ロータリークラブ(RC)では、国際ロータリー(RI)が定めるガバナーの重要な任務の一つとして、個々のクラブ、または複数の合同例会への公式訪問がある。目的は数々ある。例えばロータリーの主要問題に焦点を当てて関心を持たせた、弱体化しているクラブ

RCに特別な関心を払うなど、各クラブの運営と活動に対する地区からの支援体制の強化といった部分もある。

今年10月20日、奈良西RCと平城京RCの合同例会に、RI第2650地区ガバナーの刀根荘兵衛氏をお迎えし、公式訪問合同例会を行った。ガ

# 各クラブの運営支援

## ガバナー公式訪問について

ガバナー公式訪問の目的と定義にはきちんと定められた文言があるが、少し長くなるのでここでは割愛させていただきます。

当日は、倉本堯慧ガバナー補佐、山本等幹事長、杉田博副幹事長が同席し、最初の約1時間を奈良西RCの会長、幹事、役員との懇談会を実施。約10分の休憩をはさんで平城京RCの会長、幹事、役員との懇談会が同様に約1時間あった。この後、6時半からの合同例会では、ガバナーアドレスが行われた。

ガバナーは、同内容でRI第2650地区を構成する京都府、奈良県、福井県、滋賀県とRCクラブの合計97クラブに公式

訪問する(複数合同例会あり)。本日にハードな毎日の連続であろうとお察しする。同時に全クラブ公式訪問を無事に終えて欲しいものと祈る次第である。

|| 毎月第3月曜日付掲載 ||



刀根荘兵衛ガバナー(最前列左から5人目)を囲む奈良西RCのメンバー＝奈良市法華寺町の奈良ロイヤルホテル